



ハイファイライフ

Hi-Fi-Life

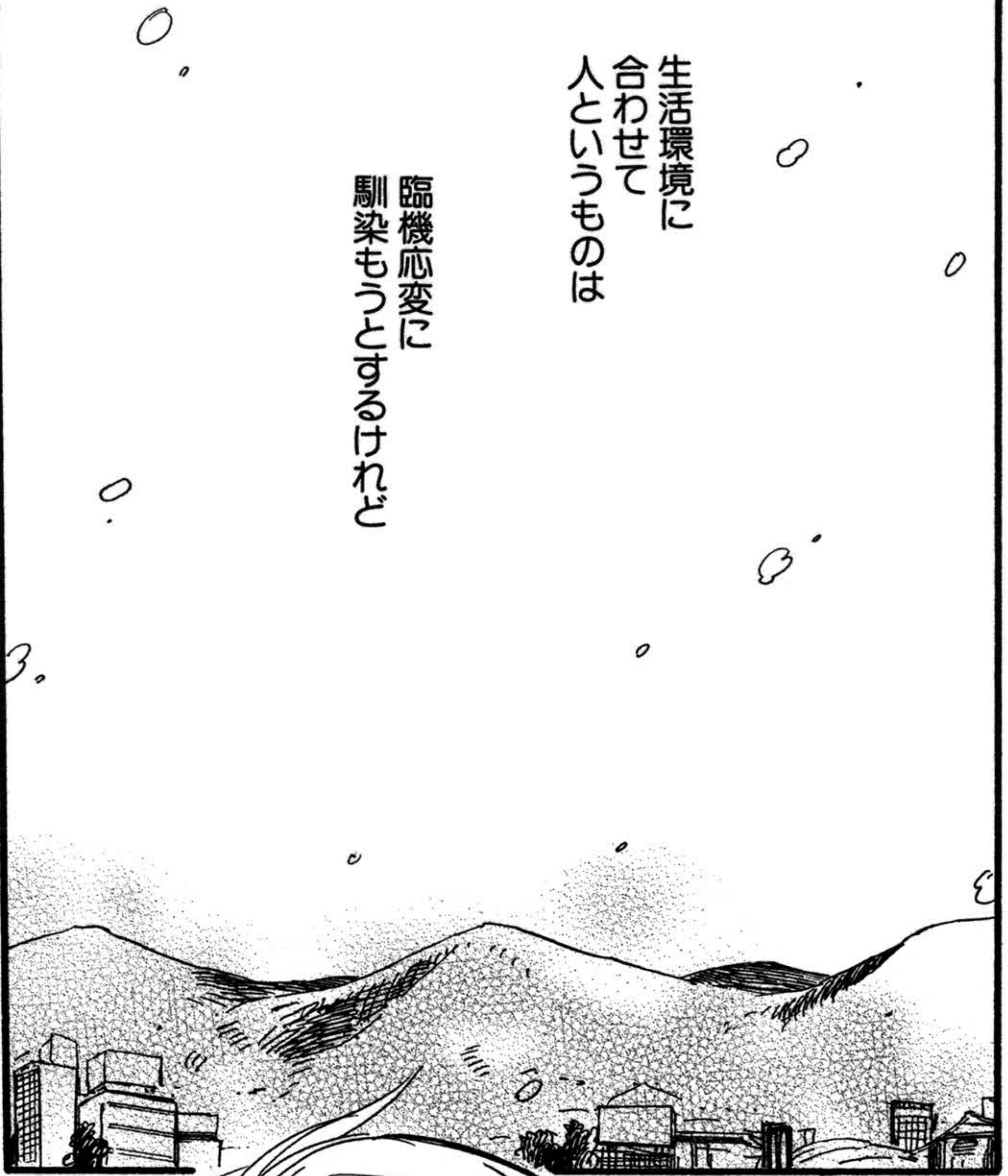


生活環境に
合わせて
人というものは

臨機応変に
馴染もつとずるけれど



仮に馴染めても



来るんじゃない
なかつたな...

なかなか
ノイズやひずみは
回避出来なかつたり...

相変わらず
居づらい



俺が浮いてんのは
7年経つても
一緒か…

一応進学校って
奴だったけど…

どうも
こいつもまあ
お堅い職業で…



おんだ
恩田?



やっぱり
来なけりや
良かった…



えつ…と

小林

2学期に
入ってきた
小林健吾



ああ
ああ

誰だっけ?



隣り
いいか?



その顔
俺の事覚えて
ないだろ

学祭で
店番時間が
一緒だった
くらいで

俺は途中から
転入だったし
よく覚えてる
けど

学祭……

さぼっちゃまえよ
アキ



恩田、時間
だけど……

っわ!



思い出した
思い出した……

あ……あ

恩田って
今、東京じゃ
なかったか?

わざわざ
コレの為に
長野まで

そりゃあ
忘れねえよな
あんな事

……や

実家に
用事あった
ついでに

そつなのだ

あの頃の
性癖はただ根深く

昨晚俺は
——親に
カミングアウト
したのだ

変な男にひっつかかって
まあ、いろんな「タラタラ」が
親にまでいってしまった

勘当とまでは
いかなかったけれど
親父は口を
きいてくれなかった

俺も
顔を合わせる
事が出来なかった

…ま、次に帰って
くるの、いつか
わかんねえしな



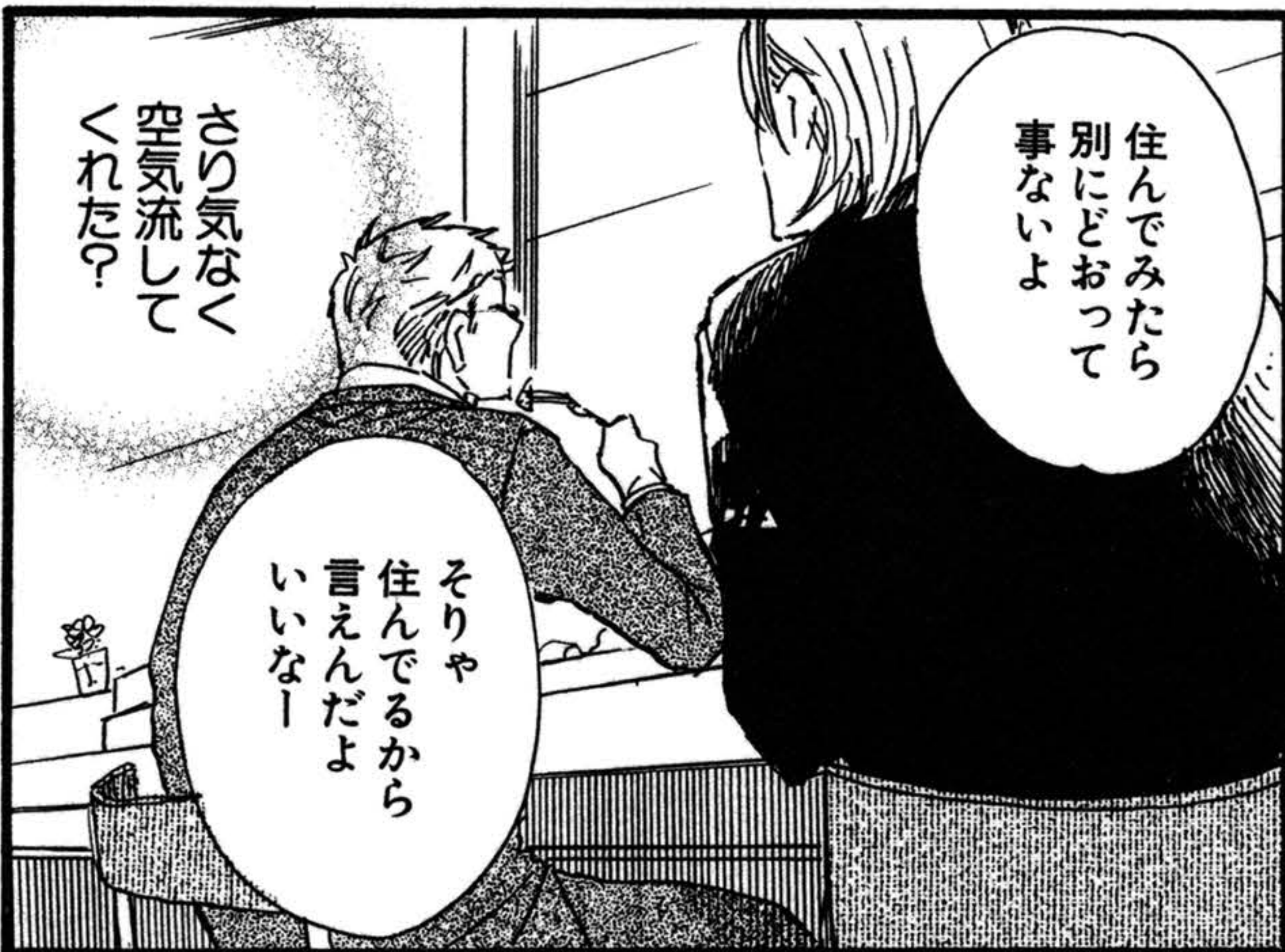
俺まだ
まともに行った事
ねえんだよな、
どう住んでみて？

あ…



半端な空気
出しちまったかも…

東京か、
いいね〜



住んでみたら
別にどおって
事ないよ

さり気なく
空気流して
くれた？

そりや
住んでるから
言えんだよ
いいな〜



いいな...
こいつ。
なんとなく

ゴッシーは
東京じゃあなし

東京は俺

おのれと
ゴッシーしか
行かない
ヤツカ
フーカムリカリ
運れよおれた
記憶しか
なし!!



昨日会社
辞めたところ

え!



小林は今
何やってん
の?

んー...
聞いちやう
それ?



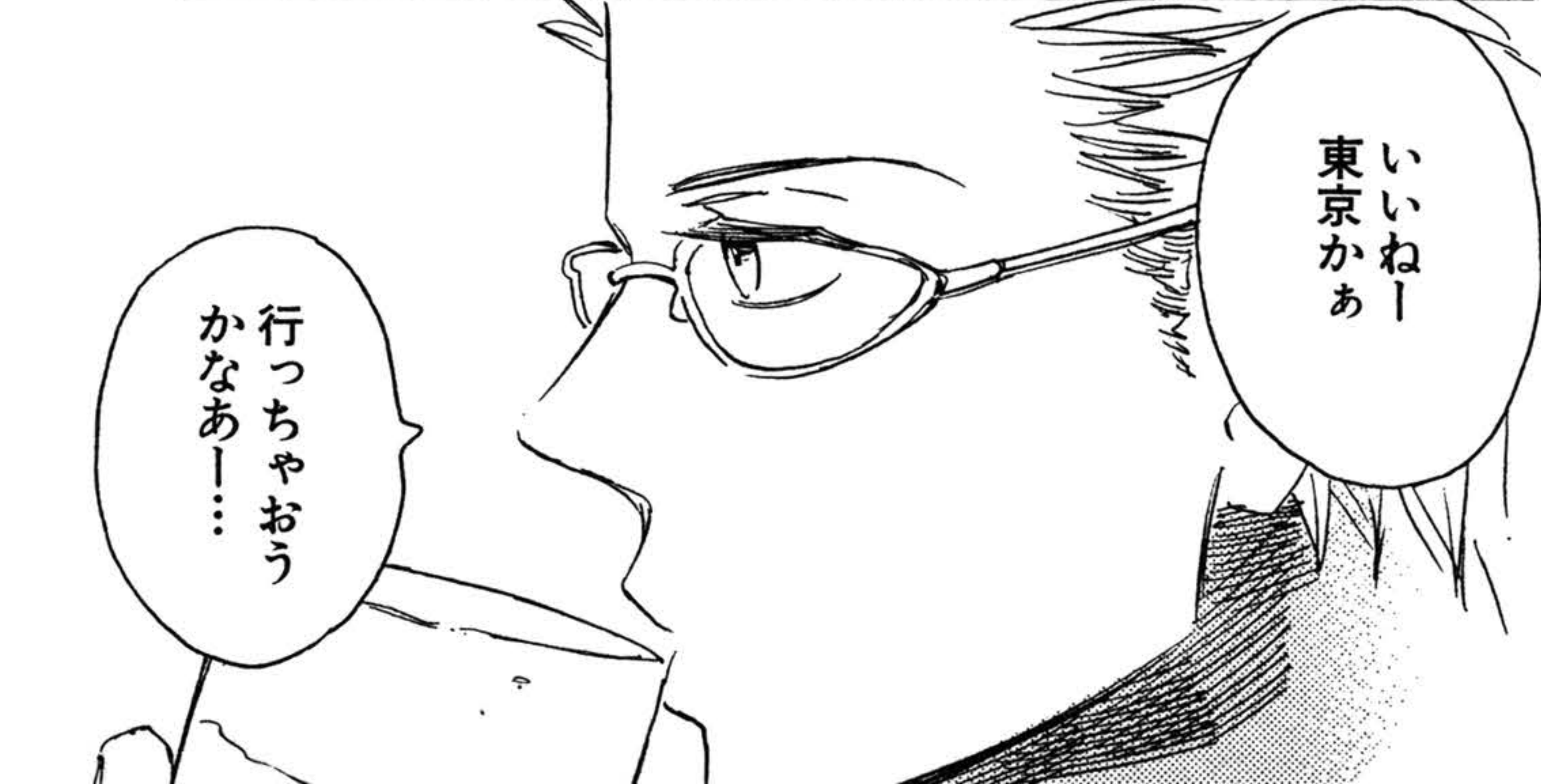
だから
居づらくって
ここ

そりや
ハハ!



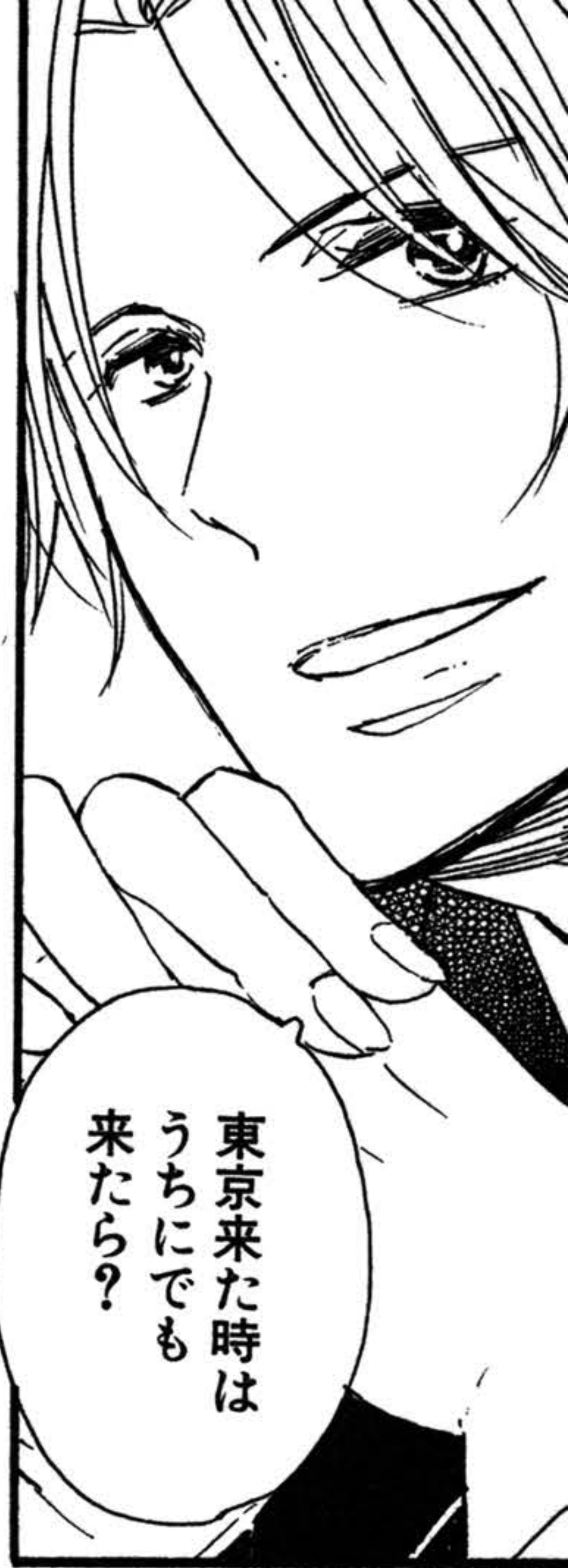
しかも
彼女にも
振られたばかり

そりやー
御愁傷様だな



いいねー
東京かあ

行っちゃおう
かなあー...



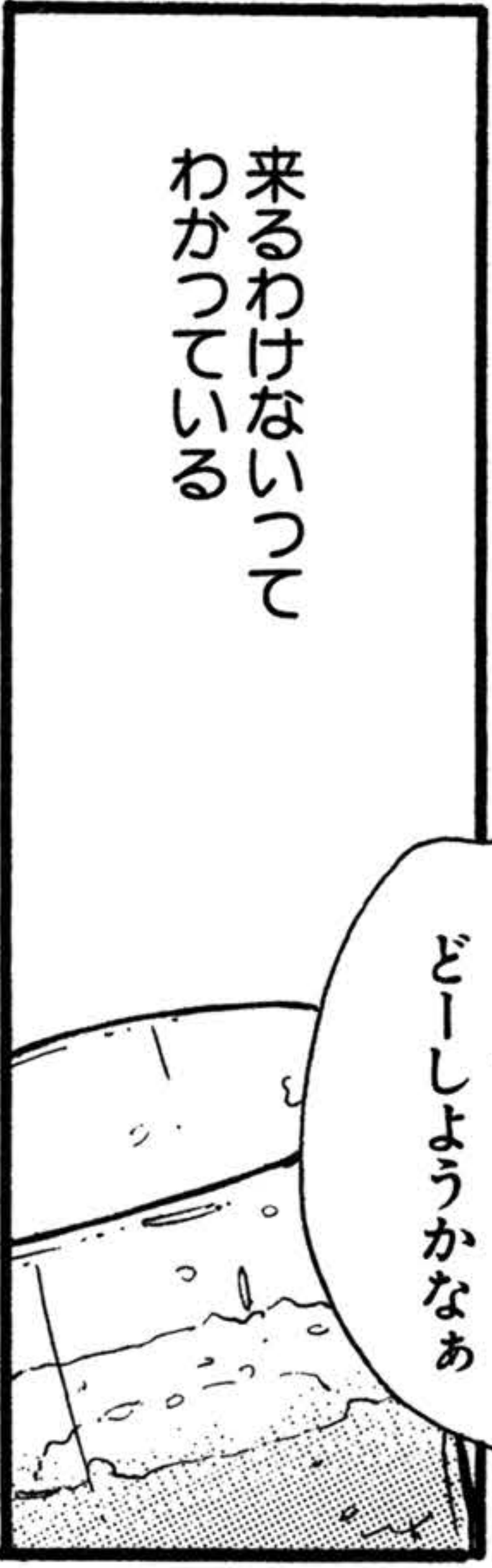
東京来た時は
うちにでも
来たら？



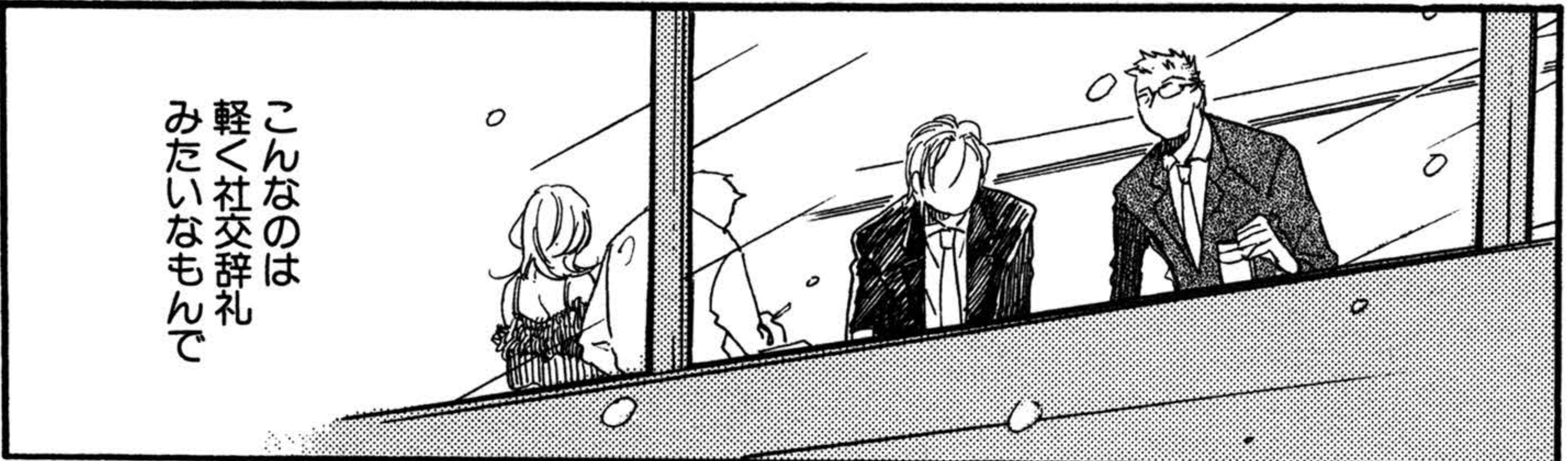
どーせ今
一人だし
宿代浮くぜ？

うそ、
いいの？

うわー
それ魅力
まじで
どーしようかなあ



来るわけないって
わかっている



こんなのは
軽く社交辞礼
みだいなもんで

とりあえずは
思っていたより
この一日を楽しく
過ごせた

それで満足だった

こいつとも
この日限りだろうと
思っていたのに

